

ご旅行日程表

	月日(曜)	都 市 名	時 刻	交通機関	摘 要
1	2019年 2/9(土)	成田空港発 デリー着	14:15 17:15 24:05	NH-827 専用バス	成田空港 第1ターミナルビル南ウイング(2.5~3時間前)ご集合 ※日本国内線(ANA便)手配希望の方はお問合せ下さい。 全日空(直行便)にて、インドの首都デリーへ 到着後、空港近くのホテルへ □ 《デリー泊》
2	2/10(日)	デリー発 バナレス着	午後 夕刻	専用バス 国内線 専用バス	遅めの出発にて、オールドデリー散策 (チャンドニーチョーク散策、ラージガート)等 ※リキシャ乗車体験 昼食後、デリー空港へ インド国内線にて、バナレスへ 到着後、ホテルへ B L D 《バナレス泊》
3	2/11(月)	バナレス	早朝 午前 午後 夕刻	専用バス	ヒンドゥー教徒による、ガンジス河の沐浴風景を 小舟に乗って観光。 マニカルニカガードで下船し、迷路のような巡礼道を歩きます。 ホテルへ戻り、ご朝食 バナレス市内観光 または、自由行動 (バラットマター寺院、BHU内ビシュワナート寺院)等 ご昼食後、シルク工場にて「サリー試着会」 日没のガンジス河にて、プージャ(アールティ)＝祈りの儀式見学 ※リキシャ乗車体験 B L D 《バナレス泊》
4	2/12(火)	バナレス発 (サルナート) バナレス発 デリー着/発	午前 午後 午後 夕刻 25:25	専用バス 国内線 NH-828	出発まで、自由行動 ※ご希望の方はガンジス河での沐浴体験をして頂けます。 ご昼食後、釈尊初説法の地サルナート観光 (ダメークストウパ、アショカ王柱、ムーラガンダクティ寺院、博物館) 観光後、そのまま空港へ インド国内線にて、デリーへ 到着後、お乗り継ぎいただきます。 全日空(直行便)にて、帰国の途へ B L 《機中泊》
5	2/13(水)	成田空港着	12:45		入国・税関手続後、解散 お疲れ様でした。 □

- ※ 上記日程は、現地諸事情によりやむを得ず変更する事がございますので予めご了承下さい。
- ※ 発着時間は全て現地時間です。(インドは日本より3時間30分遅れています。)
- ※ 食事記号 (B・・・朝食、L・・・昼食、D・・・夕食、□・・・機内食)
- ※ 国際線フライト時間 (往路:約10時間20分、帰路:約8時間)の飛行時間となります。

- 成田空港の発着となります。
遠方からご参加のお客様におかれましては、ご出発当日に公共交通機関(国内線や新幹線)をご利用し、成田空港へお越し頂くか、ご出発の前日2/8に成田空港近辺へお越し頂き、ご宿泊(前泊)頂くこととなります。
雪などで遅延が考えられる地域にお住まいのお客様は、なるべく前日までに成田空港近辺へお越し下さい。
誠に恐縮ですが、ご理解とご協力の程どうぞ宜しくお願い致します。
尚、全日空(ANA)利用の日本国内線をご利用希望の場合、割引手配ができますのでお問合せ下さい。



Photo by T. Moteji



三好先生の言葉 (facebookより抜粋)

インドから帰ると日本で生きるのが楽になる！
自由に生きやすいんだ、と開き直れるから。
(2015.3.12)
日本インド化計画とは、人に迷惑をかけたっていいんじゃない、という思想をこの日本に秘密裏に持ち込むことだ (2017.03)
日本にない融通無碍、生と死を隠したりしないところ、それに近づきたいんです。(2018.03)



母なるガンガ (ガンジス河)

聖山カイラスから流れ落ちる水の圧力で地上が壊れないように、ヒンドゥーの神シバの髪をつたって天界から地上へと降下した水がガンガの源だと信じられています。日の出とともに河畔で体を洗い、身を清め、神への祈りをささげる人はたまた、女性達のサリーを洗う洗濯屋。輪廻転生からの解脱を願い、灰になる人。祈り、日々の生活もろともその全てを受け入れ絶えず流れ続ける河、それがガンガです。



三好春樹先生 プロフィール

1950年、広島県生まれ。特別養護老人ホームの生活指導員として勤務後、理学療法士となる。
1985年「生活とリハビリ研究所」設立。
現在、年間200回を超える講演と実技指導を行い、常に満員御礼で、介護・福祉現場に絶大な支持を得ている。生活リハビリ交流誌『月刊ブリコラージュ』発行人。主な著書は『関係障害論』『痴呆論』(雲母書房)、『完全図解 新しい介護』『実用介護事典』(講談社)、『野生の介護』(雲母書房)、『介護のススメ!』(筑摩書房)等で、TV出演、新聞コラム執筆活動と活動は多岐にわたる。